

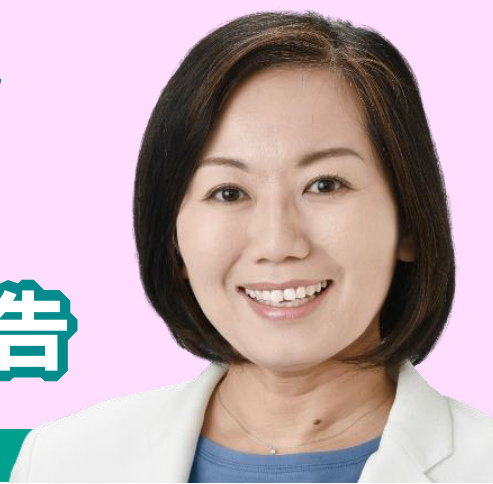
佐倉市・酒々井町選出

千葉県議会議員

市民ネットワーク

川口 えみ

県議会報告



2025年4月発行

PFAS 自衛隊下総基地へ立入りしました！ 3月31日

基地が水質調査

昨年、基地周辺の水路や民家の井戸から、高い濃度のPFAS（有機フッ素化合物）が検出されました。私は、県議会では早く自衛隊基地との関連性を指摘し、基地内の水質調査を求めるよう要望してきました。その後、県と周辺3市の要望を受け、今年3月5日基地が水質調査を実施。28日結果を県と3市に報告、31日公表されました。

水質調査結果
(千葉県HP)



測定結果

採水箇所は基地内の排水口4か所と湧水2か所。そのうち排水口3か所で暫定目標値超、以下2か所が高濃度でした。右図 ① 4,500ng/L (暫定目標値の90倍) ② 1,700ng/L (暫定目標値の34倍)

排水口①は南東部で、昨年6月21,000ng/Lが出た水路に繋がり、排水口②は北東部で、昨年2,100ng/Lが出た水路に繋がっていると考えられます。

基地は3月28日に、暫定的に木の板と土嚢で排水口を塞いだとのことでしたが、応急処置に過ぎず、土中から外部へ流れ出る恐れがあります。

グッドタイミングの立入り

基地内の排水路等の状況を実際に見たいと思っていましたが、自衛隊は国の管轄となるため、基地の立ち入りには国会議員の同行が必要です。そこで今年2月沖縄PFAS汚染の学習会参加の際、福島みずほ社民党党首に依頼したところ、3月31日に立入りが決定。結果的に水質調査結果公表当日となりました！

群司令の案内で、採水箇所や、PFAS含有の泡消火剤で消火訓練をしていた場所からの排水が油水分離処置後に溜まる貯水槽など、10カ所以上を視察しました。

現在、消火訓練では、ほぼ水を使うとのことですが、過去に使用したPFASは分解されず、水や土壌を汚染し続けます。早急な対策が必要です。



徹底した PFAS 流出防止対策と、土壌調査を引き続き求めていきます！

R7 年度予算委員会で質問しました！ 2月13日

●大阪・関西万博

わずか4日間の出展に4,500万円！

(千葉県ブース出展:8月27日~30日)

会場の夢洲(ゆめしま)は、ゴミ・浚渫土でできた人工の島。地盤が緩く不均質で、44年間で4.8m沈下。昨年3月にはメタンガス爆発が発生し、今年4月にも危険なレベルのメタンガスが検知され、専門家は会場内のどこでも爆発する可能性を指摘しています。

提案しました

- ①一過性の万博に巨額の公費を使うのではなく、梅田駅等、人通りの多い場所にアンテナショップ出展を。
- ②千葉県立高校12校が修学旅行等で訪問予定(1月末時点)。会場内の熱中症対策や災害対策などに不安があり、生徒の安全面を考慮して中止すべき。



夢洲

●県立高校生徒の自殺

2023年10月、県立高校2年の女子生徒が自殺していたことが、今年1月22日に公表されました。

なぜ、命を絶ったのか？

生徒は、2023年5月から、学校のアンケートに、英語の教諭から授業中に侮辱されたことや、解答できないと立たせられ続けることなどをあげ、改善を訴えていました。9月の国語自習課題の作文でも改善を求め、自殺をほめかす内容を書きましたが、いずれも放置されました。

10月11日、英語の授業に出なかった生徒は、担任から呼び出され、「今の状態なら俺は何もしてあげられない。自分で勝手にやってくれ」など、叱責を受けました。翌日、生徒は学校を欠席。帰宅しないまま、日付が変わり、命を絶ってしまいました。

軽すぎる教員の処分

関わった教員の処分は、減給10分の1を1か月から6か月という軽さ。「懲戒処分の指針」では、体罰以外の、今回のような「不適切な指導」への処分は、「体罰の量定に準じる」とあるだけで、大変あいまいです。

提案しました

- ①「不適切な指導」の処分に、「停職・免職」を入れる。
- ② 学校外に第三者による相談救済機関の早急な設置を。

予算委員会
録画配信



議会報告会

5月31日(土)

14:00~16:00

会場 スペース結

(王子台1-26-7)

◆参加費無料◆

県・市議会の最新情報や、新聞や広報に載らないトピックスを、パワーポイントで報告。お気軽にご参加ください。